

**製品名: ラミニンガンマ1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02204**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.36mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 178 kDa; Observed MW: 220-250 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	LAMC1 LAMC1; LAMB2; Laminin subunit gamma-1; Laminin B2 chain; Laminin-1 subunit gamma;
別名	Laminin-10 subunit gamma; Laminin-11 subunit gamma; Laminin-2 subunit gamma; Laminin-3 subunit gamma; Laminin-4 subunit gamma; Laminin-6 subunit gamma; Lamini
遺伝子 ID	3915
SwissProt ID	P11047
免疫原	ヒトラミニンガンマ1の組み換えタンパク質

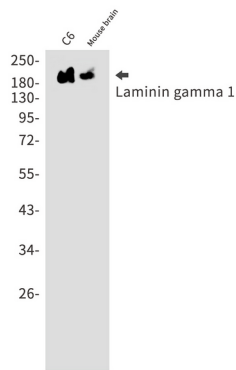
## 背景

ラミニンは高親和性受容体を介して細胞に結合し、他の細胞外マトリックス成分と相互作用することで、胚発生中に細胞の組織への付着、移動、組織化を仲介すると考えられています。

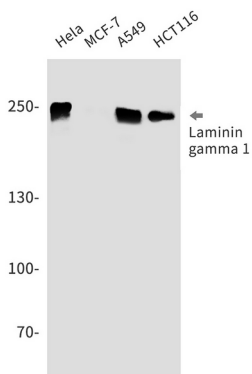
## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



ラミニン ガンマ 1 抗体を使用した C6 マウス脳溶解物中のラミニン ガンマ 1 のウェスタンブロット分析。



ラミニン ガンマ 1 抗体を使用した、Hela、MCF-7、A549、HCT116 溶解物中のラミニン ガンマ 1 のウェスタンブロット分析。